

鉄と鋼

Journal

Japan



主 要 目 次

材料科学・工学への分子動力学の適用に関する最近の研究動向	753
金属を中心とした材料の蒸発、蒸着の物理化学	764
鉄鋼中の水素-欠陥相互作用と水素誘起脆性(2)	776
回転研磨盤利用によるソリューションロス反応後における	
コークスの摩耗強度	787
含ニオブ溶融スラグのガスによる還元挙動	794
強攪拌浴におけるマンガン焼結鉱の溶融還元反応	801
含クロム溶鉄と石灰系フラックス間のりんの分配平衡	809
炭酸バリウムによる高炭素-高マンガン-鉄合金の脱りん	816
CaO-CaF ₂ 系フラックス吹込みによる取鍋内溶鋼の脱硫	823
転炉法の酸素ジェット火点における蒸発現象	831
連続焼鈍におけるロール冷却時のストリップ形状不良の考察	839
極厚鋼板の靱性に及ぼす Al と N の影響	847
方向性珪素鋼に対する Si-SiC系酸化防止剤の酸化防止機構	855
Ar-10%H ₂ O 雰囲気における Fe-Cr 合金の高温酸化	863
Ar-H ₂ O 雰囲気における Fe-Ni 合金の高温酸化	871
高温高圧水蒸気環境下でのオーステナイト系耐熱鋼の腐食挙動	879
高温長時間使用した SUS 304 の材質劣化と再固溶化熱処理の影響	887
極低温でのオーステナイト鋼のセレーション変形におよぼす	
試験条件の影響	895
計装化シャルピー試験法による動的弾塑性破壊靱性値の有効性	903
鋼の焼入性改善に寄与する最適ボロン量	910
GROSSMANN の焼入性予測式の実験的検討	918

No. 5
VOL. 74
MAY. 1988

日本鉄鋼協会

Japan Steel Institute of Japan

1-1 Kaikan, 9-4, Otemachi-1-Chome
Chiyodaku, Tokyo, Japan